

鮮烈な体験と、深い感動—— スワミ・サッチャダルマ師のセミナーが行われました

2017年3月、インドを代表するヨーガ大学「BSY（ビハールスクールオブヨーガ）」の高僧である、スワミ・サッチャダルマ師が2年ぶりに来日。私たちシャンティパットのために、素晴らしいセミナーを開いてくださいました。3月25〜26日、31日、4月1〜2日と5日間にわたって行われたセミナーは、今、紗侑良花でしか出会うことのできない、得難い体験となりました。



3月26日には新月のキルタンが、31日にはキルタンのワークショップが開かれました。31日は平日にもかかわらず、キルタン隊以外にもたくさんの方々が参加され、いつも以上に大盛り上がり！スワミも新たにとても美しい曲を披露してください、これからレッスンでも練習していくことになりました。

キルタン



▲私たちの声を合わせたマントラやキルタンをととても褒めてくださいました。そして新たなキルタンの曲を教えてくださいました！

今回のセミナーでは、2012年、13年、15年と続けて講義していただいたクリヤ・ヨーガを、ついに15〜20まで、すべて教えていただくことができました！さらに今回は、タットワ・シュッディ（シンボルを使った浄化の瞑想）について、詳しい説明と実践が行われました。クリヤ・ヨーガとセットで行うことが望ましいというタットワ・シュッディのセッションでは、スワミのエネルギーに導かれ、自分たちだけではとても到達できない瞑想の体験を得ることができました。クリヤ・ヨーガはインド以外では決して教えていただけない秘伝であり、スワミ・サッチャダルマ師から直伝を受けた数少ない師であるスワミ・サッチャダルマ師の教えを日本にいながらにして直接受けられることは、ほとんど奇跡的です。紗侑良花というエネルギーレベルの高い環境と、まさみさんとスワミとの深い信頼関係がなければならなかったこの奇跡。人生の宝物のような体験でした！

セミナー



▶2012年から始まったクリヤ・ヨーガの講義も、とうとう最後の20番に！
通訳は2日間ずっと、ひらたさんが担当。お疲れ様でした！



▶キッズたちのキルタンもますますパワーアップ！



▶お天気は悪かったけど、紗侑良花の中は大盛り上がり！

ファイヤーセレモニー

セミナーの最終日には、急速「ハヴァン」という特別な火の儀式が執り行われました。インドでは数千年の歴史を持つヴェーダの儀式で、薪にギーをかけ、香草をくべながらマムリトウジャヤ・マントラを唱えました。まさみさんによれば、インドに儀式用の道具を注文した際、わずか5日でも届かなくて（これまでもインドからの通販でそんなにすぐ届くものがある）、とほろほろと泣いて、奇跡的に準備が整ったとのこと。聖なる火が心の中に溜まった迷いや悩み、不安や怒りなど、あらゆる不純物を焼き尽くすというハヴァン。夕暮れが迫る中、ギーによって燃え盛る炎に照らし出された光景は、幻想的なまでに美しく、まさに今、ここでしか体験できない大切な時間に、全員が感動で満たされていくようでした。「これから、月2回はハヴァンを行うように」というスワミの言葉通り、紗侑良花では定期的にハヴァンが行われることになりましたので、今回日程の都合で参加できなかった方も楽しみに！



▲全員、真剣な表情で講義に聞き入ります。



▶セミナーの間中、いつも増してキラキラしたオーラを放っていたまさみさん。



▲浄化のエネルギーが感じられる、ハヴァンの聖なる炎。マントラを唱えながら、炎にギーと香草をくべ、焚き上げていきます。



▲特別な器に火を起こし、ギーと香草を準備します。



▲すべてのセミナー終了後、全員拍手でスワミをお見送りしました。

